一般社団法人鶴見みどりのルート1をつくる会 令和5年5月度理事会 議事録

日 時:令和5年5月31日(水) 14:00~15:30

場 所:聖ヨゼフ学園(横浜市鶴見区東寺尾北台11-1)

出席者:代表理事 髙田房枝

理 事 小川隆・木口多恵子・大代小夜子・岡﨑真文・鶴巻積(記録)

令和5年5月度理事会の開会にあたり、定款第33条の規定による開会の定足数である過半数を満たしていることを報告。

次に、理事会の議長は定款第32条の規定により代表理事が務めることになっているので、高田代表理事を議長とし、議事に入る。

1.活動報告について

・5月度クリーンアップを実施した

実施日:5月18日(木)9:30~

参加者:20名

2.三ツ池公園フェスティバル実施報告について

✓日 時:5/20 (土) 10:00~16:00

✔内 容:どんぐりの苗を使用したミニ鉢づくり

✔参加者:大人35名、子供39名、合計74名

(6回開催、1回あたり10名定員+α)

【反省等】

- ・全員が開催して良かったとの意見
- ・定期的に開催したらどうか (三ツ池公園フェス含む)
- ・苗を事前に作っておきたい(10月~11月に準備)
- ・講師一人で参加者全員の対応は厳しい。サポートできる人の育成が必要
- ・全般的に準備不足であった
- ・当会のPRができていなかった (説明パネル必要)
- ・テーブルの数が少なかった (受付や備品置場がなかった)
- ・苔の品種が違っていた
- ・鉢の底穴は大きい方が良い(小さい場合は加工が必要)
- ・鉢の大きさは適正、余裕を持った数が必要

- ・次の回の準備用に使用する器具は倍の数が必要
- ・参加人数や1回あたりの参加者(約10名)は適正だったと思う
- ・応援者の数(8名)は適正であったが、役割分担が出来ていれば慌てずに済んだ
- ・参加者の対象(年齢等)は絞るべきか?多くの方に参加してもらうためには、1家族で1つにするべきか?1家族で子供が2人いた場合、1つしか作れないのはどうか⇒その場の状況で臨機応変に対応するしかない
- ・イレギュラーが多発するので臨機応変の対応が必要(出来ていた)

3.その他

- ・今後のイベントについてはA&S様へイベントの問い合わせを行っており(4) 月度理事会にて報告済)、返答待ちの状況。改めてプッシュする
- ・上記を踏まえ、本年の夏休みイベントをどうするか次回の理事会までに検 討する
- ・ (A&Sさんの回答次第だが) 第一候補としては、巣箱つくり (キットあり) はどうかとの話があった

4.次回予定

✔6月度クリーンアップ

日時:6月15日(木) 9:30~ ※なお、7月、8月は中止予定

√6月度理事会

日時:6月21日(水)14:00~

場所:聖ヨゼフ学園(小会議室)

以上で、理事会の議事については、すべて終了した。